

会 告

公益社団法人日本放射線技術学会 北海道支部学術大会 第 79 回春季大会

支部長 小笠原 克彦

北海道支部学術大会第 79 回春季大会を現地および WEB を併用したハイブリッド形式で開催致します。ふるってご参加されますようご案内致します。なお、本大会は全員、事前参加登録が必要となります。

ただし、新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ、ハイブリッド開催が困難と判断した場合、WEB 配信のみによる開催を選択する可能性があります。その際は直ちに、事前参加登録が完了している方は『RacNe』登録のメールアドレスへ、事前参加登録が完了していない方へは支部ホームページ (<http://jsrthokkaido.umin.jp/>) ならびに支部メールマガジン等でご案内申し上げます。以上をご承知いただいた上で参加登録をお願い申し上げます。

1. 開催期日：2023 年 4 月 22 日(土) 12:00～18:00
23 日(日) 9:00～13:00

2. 会 場：札幌医科大学 臨床教育研究棟
講堂（1 階）・臨床第一講義室（2 階）
および WEB（ZOOM Webinar）

※現地で参加される方は、「5 で記載の受付票」ならびに会員については「会員カード」を忘れずに持参ください。あるいは、学会アプリ「RacNeAPP」(<https://www.jsrt.or.jp/data/news/54362/>参照) を使用いただくと「受付票」ならびに「会員カード」の代替として現地参加受付が可能です。

※大会両日の参加方法が異なっても可です。（例：1 日目は WEB 参加，2 日目は現地参加など）

※新型コロナウイルス感染予防の観点から、通常開催時より会場収容人数を減らしております。感染対策に十分にご配慮いただき、現地参加ください。なお、当日の収容可能人数は下記のとおりです。

（収容可能人数）

- ・講堂（1 階）；180 名
- ・臨床第一講義室（2 階）；50 名

3. 参加登録費：

| | 一 般 | 学 生 |
|-----|---------|---------|
| 会 員 | 3,000 円 | 無 料 |
| 非会員 | 6,000 円 | 2,000 円 |

※社会人学生は一般区分となります。

※学生非会員の方は、返金手続きを行います。

「5. 参加登録方法」を参照下さい。

4. 事前参加登録受付期間

2023 年 3 月 1 日(水) 12:00～4 月 17 日(月) 24:00 迄

※参加者の事前把握が必要なため、全て事前参加登録制となります。

※事前参加登録受付期間内に参加登録費の入金を完了させて下さい。事前登録をされても締切日までにご入金
 が確認できない場合は自動的にキャンセルされます。

5. 参加登録方法

日本放射線技術学会 会員システム『RacNe』(https://service.jsrt.or.jp/index.cgi)より、事前参加登録を
 お願い致します。(非会員も同様)

参加登録費納入後に、登録メールアドレス宛へ受付票が送信されますので、破棄しないようご注意ください。
 現地参加者は、この受付票を提示いただきます。なお、受付票は紙印刷のほか、スマートフォン等のデジタル
 デバイスでの提示、学会アプリ「RacNeAPP」での提示も可です。

日本放射線技術学会
 会員システム『RacNe』

▶日本放射線技術学会 TOP

ログイン

7桁の会員番号または
 メールアドレス

パスワード

ログイン

→パスワードを忘れた方

→学会に入会せずサイトを利用したい方(システムユーザ登録)

※会員の方でログインできない方は、[Q&A](#)をご参照ください。(会員の方はシステムユーザ登録はしないでください。)
 ※システムに関してのお問い合わせは、まず[Q&A](#)をご参照ください。

非会員は同 WEB サイトの「学会に入会せずサイトを利用したい方(システムユーザー登録)」よりご利用
 ください。

WEBでの学会参加方法(URL等)は事前参加登録いただいた方々へ後日、Eメールにてご案内致します。

システムの都合上、学生非会員は、非会員(6,000円)として登録をお願いします。4,000円を返金させて
 いただきますので(登録費が学生非会員2,000円の為)、お手数ですが、7項に記載の問い合わせ先(総務委
 員会宛)へ学生非会員である旨ご連絡ください。

※4月20日(木)までにZoomの案内メールが届かない場合はお問い合わせください。

6. 出席証明書

会員システム『RacNe』への登録情報ならびに本学会(現地またはZoom)への参加記録を以て出席証明書
 発行とさせていただきます。

WEBでご参加される方は、「Zoom Webinar」で参加者が使用する氏名及びメールアドレスが『RacNe』の
 登録情報と一致するようご注意ください。

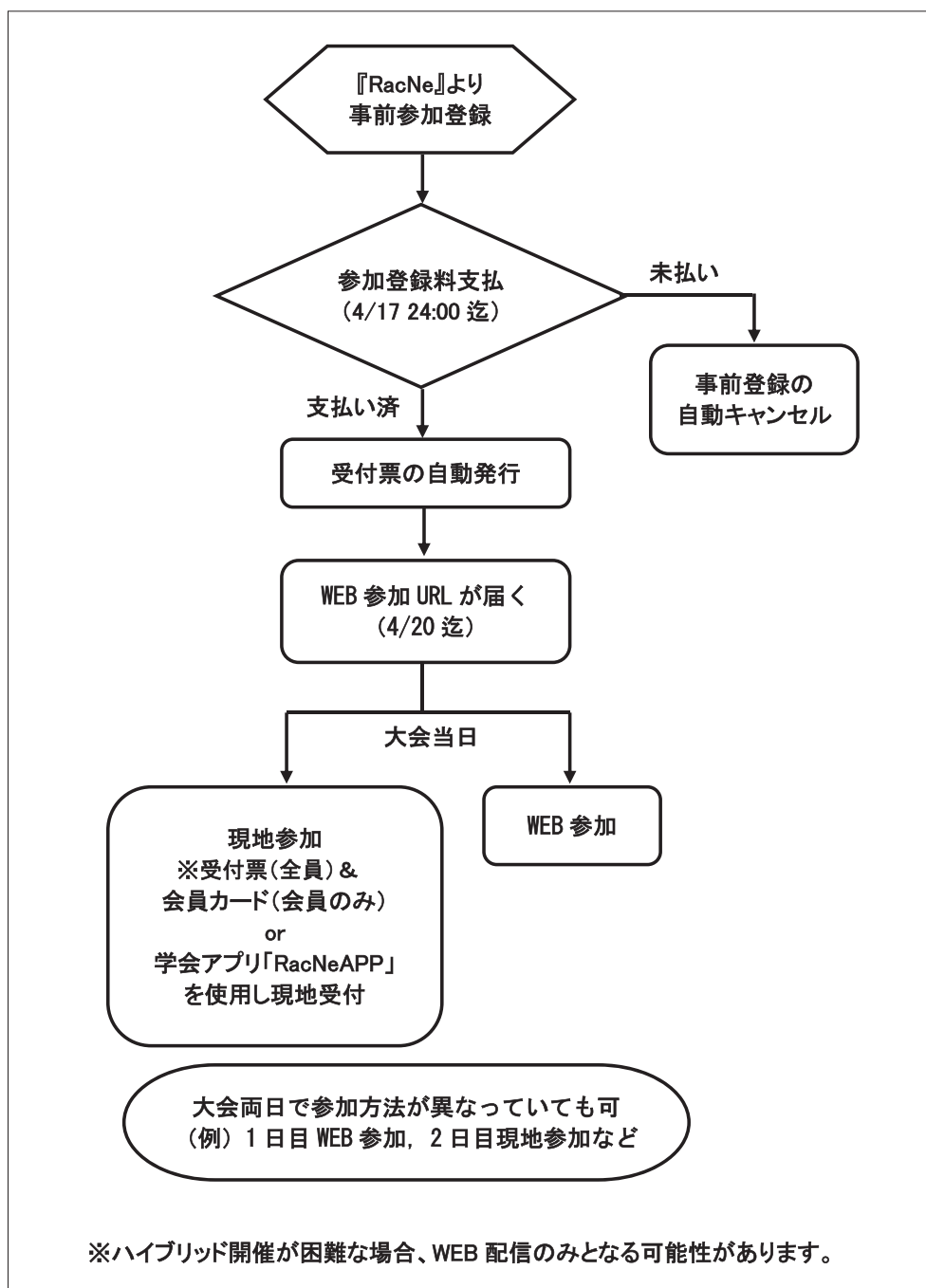
現地で参加される会員は、出席証明を会場での会員カードまたは学会アプリ「RacNeAPP」による受付に
 よって行います。会員カードまたは学会アプリをご準備ください。

出席証明書は会期終了後に準備が出来次第、会員システム『RacNe』から取得可能となります。出席者ご
 自身でダウンロード下さい。

7. お問い合わせ先

北海道支部 総務委員会 jsrthokkaido.jimukyoku@gmail.com

8. 大会当日までの流れ



9. 主な内容（敬称略）

- ・北海道支部会務報告, 表彰

- ・宿題報告

『放射線技師として勤めた日々を振り返り』

林 隆司（独立行政法人国立病院機構 北海道医療センター）

- ・特別講演

『プレゼンターの新常識』

池田 龍二（熊本大学病院 放射線部）

- ・シンポジウム

『専門・認定技師の意義と実際』

座 長 三ツ井貴博（アンギオ専門委員会）

阿部 匡史（放射線治療専門委員会）

特別講演 1

『日本 X 線 CT 専門技師認定機構について』

井田 義宏（日本 X 線 CT 専門技師認定機構 代表理事）

『日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構（JAPIR）の現状と今後の展望』

坂本 肇（日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構 理事長）

特別講演 2

『認定・専門資格の施設対応について』

畑中 康裕（市立旭川病院 中央放射線科 技師長）

シンポジスト

1. 虻川 雅基（CT 専門委員会）
2. 佐々木文博（放射線治療専門委員会）
3. 北 裕一（アンギオ専門委員会）
4. 松井 麻未（消化管&超音波専門委員会）
5. 堀田 浩（乳房画像専門委員会）
6. 濱口 裕行（医療情報専門委員会）

- ・専門委員会セミナー

MR セミナー, CT セミナー, 消化管&超音波セミナー, アンギオセミナー, 核医学セミナー, 放射線治療セミナー, 整形外科セミナー, デジタル画像セミナー, 医療情報セミナー, 乳房画像セミナー, 地域学術セミナー

10. 専門技師認定機構の付与について

北海道支部学術大会 第 79 回春季大会では以下の各専門技師認定機構が定める付与ポイントを獲得できます。詳細は各認定機構 HP をご確認ください。

- 日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師機構
- 日本磁気共鳴専門技術者認定機構
- 日本 X 線 CT 専門技師認定機構
- 日本核医学専門技師認定機構
- 日本放射線治療専門放射線技師認定機構
- 日本救急撮影技師認定機構

〔発表についてのご注意〕

- ・現地会場での口述発表を原則とします。ただし、ハイブリッド開催が困難と判断した場合には発表方法が変更となる可能性があります。
- ・現地会場での口述発表のため、事前にスライド登録はございません。当日、現地会場のPC受付（参加受付窓口の隣）にて、スライドの確認をお願い致します。
- ・ご発表予定セッションの開始時刻30分前までには必ず参加受付、PC受付（試写）をお済ませください。
- ・発表者は各自でパソコンをご持参ください。パソコン接続用ケーブルとしてHDMIケーブルを利用しますので必要なコネクタ等は各自でご用意ください。
- ・本学術大会における「発表者ツール」は使用できません。